

School Magazine

本曾青峰高等学校

2017年度 Vol. 8

理数科課題研究2年連続全国へ

長野県内の理数科設置校と SSH（スーパー・サイエンス・ハイスクール）指定高校の研修と成果発表の場である「信州サイエンスキャンプ」の事業として 12 月 23 日に開催された「課題研究合同研修会」において、本校から出場した化学・物理・生物の 3 つの班が全て優秀賞を受賞しました。この会は来年度の総文祭の予選（地学も含めた 4 分野の各分野から 2 校ずつ全国へ）も兼ねており、見事来年度全国高等学校総合文化祭に出場し発表することとなりました。

長野県内の理数科設置校と SSH（スーパー・サイエンス・ハイスクール）指定高校の研修と成果発表の場である「信州サイエンスキャンプ」の事業として 12 月 23 日に開催された「課題研究合同研修会」において、本校から出場した化学・物理・生物の 3 つの班が全て優秀賞を受賞しました。

◆化学部門「トレミー塩育成に必要な成分と条件」

理数科 2 年：前田昇吾（上松中卒）・市崎里咲（木祖中卒）・水上真帆（開田中卒）・宮田知佳（福島中卒）
北川怜（大桑中卒）・小原拓真（南木曾中）・松葉文由（大桑中卒）

私たち、課題研究化学班はトレミー塩についての研究をしています。一般に食塩の結晶は飽和食塩水から結晶化させると直方体の結晶になりますが、トレミー塩は中空のピラミッド型をしています。先日行われたサイエンスキャンプでは、優秀賞をいただくことができました。8 月に行われる全国総文祭に向けて、研究を進めていきたいです（文：前田昇吾）

◆物理部門「クラドニ図形による音の可視化 ～板の形による影響～」

理数科 2 年：手塚万桜（日義中卒）・中島美奈（福島中卒）・古畑佑樹（墨坂中卒）・森洸樹（日義中卒）

2 年生になってからグループごとに頑張ってきた課題研究の成果が出た日でした。前日まではどの発表するグループもよりよい発表にしようと遅くまで頑張っていました。当日も発表直前まで班員と話し合いました。そういった努力があったからこそ発表した全グループが優秀賞をもらえたんだと思います。次の全国大会までによりよい研究に仕上げたいと思います。（文：手塚万桜）

クラドニ図形とは、板をスピーカーなどで振動させたときに板の上にできる定常波を可視化したもの。可視化は板の上に食塩のような軽い粉末を撒くことによって行われる。



◆生物部門「木曾の植物から天然酵母を見つけよう」

理数科 2 年：長岡可乃（大桑中卒）・古畑柚奈（福島中卒）・安田陽乃（三岳中卒）

私たちは昨年度の課題研究を引き継ぎ、地域にゆかりのある植物から天然酵母を見つけ、それを使ってパンを作るという研究をしています。酵母を見つけることは簡単なことではなく、失敗したことも多くありますが、この研究で賞をいただけたことはとても嬉しく思います。今後はさらに多くの植物から酵母を見つけてパンを作り、地域の活性化に役立てたいです。（文：長岡可乃）

他にも多方面で活躍しています

◎平成 29 年度献血推進ポスター最優秀賞 インテリア科 2 年 畠中萌乃（上松中卒）

優秀賞 インテリア科 2 年 狹場未歩（上松中卒）

◎税の作文 長野県租税教育推進協議会会長賞 森林環境科 3 年 百瀬夕唄（筑摩野中卒）

◎全国高等学校総合文化祭お弁当コンテスト 特別賞 信州賞 森林環境科 3 年 新田龍之輔（福島中卒）



畠中さんの作品

修学旅行

全日制は、2年生が12月13日～15日に2泊3日で沖縄への修学旅行を行いました。
また**定時制**は、修学旅行を3・4年生合同で隔年実施していますが、本年度がその実施の年にあたっており、11月15日～17日に長崎・福岡へ行って参りました。



普通科2年 八橋愛（大桑中卒）

二泊三日で沖縄へ修学旅行に行きました。事前に沖縄戦や沖縄の食文化について学び、沖縄に対しての知識を深めました。実際に沖縄戦の時に使われていたガマの中に入るという貴重な体験をすることができました。また国際通りの自由散策や班別行動で沖縄ならではの食べ物を食べ、ジンベイザメや首里城などを見て満喫しました。良い思い出ができた修学旅行でした。

森林環境科2年 井領洸太（大桑中卒）

私達は、12月13日から二泊三日で沖縄へ修学旅行に行ってきました。事前に沖縄の戦争について学習し、実際に戦争の爪跡が残る壕に入ったり目の前を米軍の戦闘機が飛行している姿を見て戦争に対する恐怖を感じました。また、長野県にはない綺麗な海を見たり、ビーチで遊んだり楽しいことも沢山ありました。沖縄の歴史や文化を目で見て肌で感じられた修学旅行でした。

インテリア科2年 尾越奈々子（福島中卒）

私達は12月13日から15日までの三日間、沖縄へ修学旅行に行きました。私が一番印象に残った事は平和学習です。ひめゆりの塔や実際に使用されていた壕に行きました。戦争の体験談や遺留品などが数多く展示されていたり、壕では当時の状況を体験しました。どれも戦争の悲惨さや命の尊さ、平和の大切さを語っていました。後世へ語り継いでいきたいです。

1年生進路見学会

12月15日、1学年の生徒が大学や企業の見学を行いました。各自の進路に対して、意欲的に考えるきっかけになりました。

理数科1年 鈴木伊吹（木曾町中卒）

私は実際に大学の中へ入って見学をしたのは初めてだったので、大学のキャンパスの広さや設備のよさ、キレイさ、とにかく色々なことに驚きがありました。特に驚いたのは図書館の広さです。5階建てで、とにかくたくさん本があり、学習スペースも多くあって、勉強しやすい環境だな、と思いました。また、今回大学見学へ行ってみて、まだ具体的ではないけれど、大学へ行って勉強したい、という気持ちがとても強くなりました。これを期に、自分の学習習慣をしっかりと見直し、目標を持って勉強に励みたいと思います。そして、自分の将来についてしっかりと考え、正しい選択ができるように準備していきたいです。また、大学のオープンキャンパスなどに積極的に参加していきたいと思っています。

森林環境科展・インテリア科展2月17日(土)開催 (お知らせ)

開場 9:00 ～

インテリア科 抽選会 11:30 ～

森林環境科 主任 清水 秀文

3年生は卒業研究である「課題研究」の展示をしています。2年生は伝統野菜・作物(アカタツ、清内路カボチャ、開田キュウリ、エゴマ)のプロジェクト研究やそれを材料としたおやき等の惣菜販売を行います。1年生は木曽川等の河川の観察学習を掲示します。また農業クラブの意見・研究発表を行います。ストープの実演やすき汁の振る舞いを行います。ご来場ください。

インテリア科 主任 三井 勝人

インテリア科の1年間の学習成果を発表します。1階は、木工家具の展示販売です。テーブル・キャビネット・小箱・小物彫刻等、1・2年生の作品100点ほどを入札制にて販売します。大きめな3年生の作品は卒業作品につき展示のみとなります。2階は森林環境科展示。3階はデザインコース3年生の卒業制作を中心にポスターやイラストなどデザイン分野、レタリングや室内製図など盛り沢山の展示があります。皆さんのご来場を心よりお待ちしております。

定時制

平成29年12月11日(月)： 第1回自主選択講座

定時制では毎年12月に2時間の自主選択講座授業を実施しています。普段の授業とは違う、先生方が得意分野の講座を開き、生徒が自由に選択します。一人一講座のみの選択のため、残念ながら開講できなかった講座担当の先生方は補助係として参加です。本日は最初の講座でしたが、それぞれ楽しく深い学びの時間を持てたようです。



本号をもちまして、今年度の最終号とさせていただきます。ご愛読ありがとうございました。学校の様子は今後もウェブサイトで紹介させていただきますので、是非ご覧下さい。